

## クラスの様子【12月号】

### ●ひよこ組 今月の目標 体調に気を付けながら健康に過ごす。

ベランダで遊んでいるときれいに色づいた葉が風と共に舞い込み、冬になっていく気配が感じられます。お天気の良い日は自然に触れながらお散歩を楽しみました。お外に行くことを伝えると帽子を自分で出したり、保育士がいつももって行く靴をロッカーから出して準備してくれる子もいます。出発して事務所や給食室の前を通り優しく声を掛けてもらうことで毎回立ち止まって手を振ったり、自分なりに喃語で話をしようとする姿が見られます。毎日の生活の中でまだ言葉でうまく伝えられなくても自分なりに挨拶をすることや話をしたいという思いを大切にしていきたいとあらためて感じました。また9月に入園したクラスで一番小さい8ヶ月のKちゃんに優しく接する様子がみられ、お互いが微笑みあう姿が見られます。家庭的な雰囲気を大事にし、子ども達がゆったりと安心して楽しく、仲良く過ごせるように心がけていきたいと思います。(石田)



### ●りす組 今月の目標 体調面に気を付け、衣服の調節もしながら、身体を動かすことを楽しむ。

少しずつ寒い日も増えてきましたが、過ごしやすい日も多く、戸外でもたくさん遊ぶことができました。散歩では見たいものや行きたい方向を自分たちで決めたり、長い距離もしっかり歩くことができるようになってきました。少人数でグループにわかれての散歩を取り入れることで、ゆっくりと自分たちのペースで楽しむこともできています。少人数でのかかわりを通して、友だち同士のやり取りも増え、関係も深まってきています。活動前などに約束事を伝えるとしっかりと聞くことができ、約束を守ることができています。事前に話しておくことで子どもたちの中で見通しを持つことができ、言葉がけを聞き自分で行動に移すことができるようになってきました。これからも一つひとつ丁寧に伝えていきたいと思います。



寒くなり、上着を着ることも増えてきているため、上着をたたんで片付けたり、着脱にも挑戦しています。自分でしようとする気持ちを大切に、必要な時は手伝いながら経験をしていければと思います。(伊達)

### ●うさぎ組 今月の目標 寒さに負けず、体調管理に気を付けながら元気いっぱい身体を動かす。

お友達や保育士とのかかわりの中で、相手の思いを聞いたり自分の思いを伝えようとする。

11月に入り、朝晩と日中との寒暖差も激しく冬らしい気候となってきました。そんな中でもうさぎ組の子どもたちは元気いっぱい戸外で身体を動かしています。「風吹いとるからジャンパー着てこ！」と自ら上着を取って着ようとしたり、「ジャンパーいらんの？寒いよ！」と上着を着ていない子に声をかけてくれたりとお友だち同士の関わりにもつながっています。今、うさぎ組では少人数に分かれてその日の活動を話し合い、自分達で活動を決めています。それぞれ自分がしたい事を話せるようになってきた反面、意見のぶつかり合いも増えました。しかし、いくつもある行き先を順番に行こうと提案してくれる子がいたり、お友だちの意見に合わせてくれる子がいたり、話し合いを始めた頃からするとみんなそれぞれ成長しているなあと感じています。今後さらに子どもたちがいろいろな経験ができるよう、保育士も提案しながら一緒に取り組んでいきたいと思います。(倉田)



## クラスの様子【12月号】

●さくら・くぬぎ・とちのき組 **今月の目標** 季節の変化に気付き、遊びや生活の中で健康に過ごすために必要なことを知る。

先月2週目、以上児の保育参観がありました。コロナの感染予防対策をとりつつ、どうか子ども達の普段の様子を見て頂きたいと考え、ホール2階に設置した目隠し穴から子ども達の話し合い(集まり)や集団遊びの様子を観察できるように準備・計画をしました。当日は様々な制限や不便な部分もあったかと思いますが、終了後には「子ども達の自然な姿が見られてとても良かった」、「意外な姿を見ることができた」、「いつもと違う形式だが楽しかった」などの感想を頂き有難く感じました。お忙しい中、ご協力・ご参加頂きありがとうございました。



11月は園庭でくぬぎや落ち葉集めをしたり、年長児を中心に鬼ごっこやドッチボールを元気いっぱい楽しむ姿が見られました。ある日のドッチボールでは、年長児7名程の中に年中児1人が混じって遊んでいました。ボールがあっちこちに飛び交う中、とうとうその年中児が当たってしまいました。すると、その子はちょっと怒ったように下を向き、動かなくなってしまったのです。どうするのかなあと見ていると、年長の男の子が「まあ、いいわいいわ！そこにおいて。」と言い、外野に行かせるのではなく、そのままスルーしてゲームは続行。さっき年長の子が当たった時には、すごい勢いで外野に行くようにまくし立てていたのに…と意外に思いましたが、大人のように空気を読む姿を見て年長児らしいとも感じました。子ども同士の関わり合いの中で、自分の感情だけでなく相手の状況や思いを感じ取り、調節できるようになったということに成長が感じられました。また、もしかしたら、小さなことにあまりこだわらなくなってきたのかもしれない。寛容な心、素晴らしいです！

寒くなると身体が縮こまり、重ね着や厚い衣類のせいで思うように身体が動かせず思わぬケガに繋がることがあります。服装選びの際には、着脱がしやすく動きやすいものをご考慮頂けたら、と思います。(キム)

